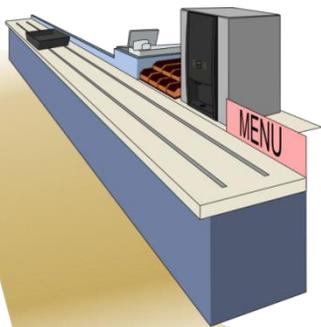


学食の混雑を解消して 利便性を向上する

目的：混雑が絶えない学食の問題を3つのアイデアによって解決し、より快適に利用できる食堂を目的とした。



レジ周辺における設備の改善

改善点

- レジ前にメニュー（値段表）冷水機を配置する
- レーンを長くし、多くのお盆を置けるようにする

効果

- 人混みができない
- レジの待ち時間を有効に活用できる
- 余裕を持って会計できる

空席情報 閲覧システム

スマートフォン/iPadや学食内ディスプレイで全体の混雑の様子や細かな空席情報をリアルタイムに確認

- 座席を探さなくていい！
- 事前に混雑が分かる！



荷物置き場の設置

効果

1. 空席が増加
2. 通行がスムーズに
3. デッドスペースの有効活用



達成可能な数値目標

- レジを通過する人数(人/分) 20 → 25 → レジの流れがスムーズに！
- 冷水機に並んでいる人数(人) 4 → 2 → 行列の抑制に！
- 席を見つけるまでの時間(秒) 60 → 20 → 通路が混雑しない！
- レジ1レーンにつける人数(人) 2 → 4 → 会計に余裕が！

金沢工業大学
2011年度 プロジェクトデザインII

プロジェクトテーマ : 学食の混雑を解消して
利便性を向上する
クラス番号 : EI404
チーム番号 : 3
チーム名 : チーム⑥
チームメンバー名 : 石井 伊藤 扇山
現田 齋藤 塩見 庄田
担当教員名 : 江村 伯夫 先生